

外国語科学習指導案

学習者 附属小学校5年2組 33名

授業者 宮家 里奈

ALT Edward Kellerman

単元名 外国の方が大分のことを好きになってくれるように、大分の魅力を伝えよう
(教材—Lesson6:Where do you want to go? 行ってみたい都道府県を伝えよう)

1. 単元の目標

APUの学生に大分の魅力を伝えるために、APUの学生が興味のある大分の市町村のおすすめの場所やその理由について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ったり話したりすることができる。

なお、本単元における「読むこと」「書くこと」については目標に向けて指導は行うが、本単元内で記録に残す評価は行わない。

2. 単元について

必然性	外国の方に大分の魅力を伝えるために、よりよい紹介内容を考える。
リアル感	実際にAPUに行ったときに外国の方に大分の魅力を紹介するためのキーセンテンスとコミュニケーション
楽しさ	外国の方が大分のどこに興味があるのか知る楽しさ 大分の魅力を外国の方に知ってもらう楽しさ
相手意識	大分の魅力を相手に分かりやすく伝えようとする意識

3. 言語材料 (下線は新出表現)

○ Where do you want to go? I want to go to (Akita in August).

Why? I want to (see the Kanto Festival).

When do you want to go to (Hokkaido)? In summer. You can (eat fresh seafood) in (Hokkaido).

I can (enjoy hot springs). Do you want to go to (Hokkaido)?

○形容詞(beautiful, delicious, exciting, fun, great), 状態・気持ち, 動作

[既出] 状態・気持ち, 動作

[期待する既習表現] Why?, Because, great, I see, me too

4. 該当する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	学習指導要領 【CS】	ウ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。
	Can-Do リスト 【CL】	(ウ) 既習の簡単な語句や基本的な表現による自己紹介や行ってみたい都道府県、世界で活躍する日本人等の話を聞いて、短い話の概要を聞き取ることができる。
話すこと (発表)	学習指導要領 【CS】	ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的表現を用いて、話すことができるようにする。
	Can-Do リスト 【CL】	(ウ) 1日の生活や道案内、レストランでの注文などについて、話す順番を決めたり内容を選択したりして、自分の考えや気持ちなどを、既習表現を用いて話すことができる。

5. 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p><知識> 行きたい場所とその理由に関する語句や、I want to go to~, Where do you want to go?の答え方について理解している。</p> <p><技能> 行きたい場所やその理由について、具体的な情報を聞きとる技能を身に付けている。</p>	<p>外国の方の行きたい場所とその理由について理解するために、見たいものや体験したいこと、食べたいもの等、具体的な情報を聞き取っている。</p>	<p>外国の方の行きたい場所とその理由について理解するために、見たいものや体験したいこと、食べたいもの等、具体的な情報を聞き取ろうとしている。</p>
話すこと 「発表」	<p><知識> 場所とその地域の魅力に関する語句や、I want to go to~, Where do you want to go?の表現について理解している。</p> <p><技能> 大分の魅力について、見ることができるものや体験できること、食べることができるものなど簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。</p>	<p>大分の魅力について伝えるために、見ることができるものや体験できること、食べることができるもの等、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを話している。</p>	<p>大分の魅力について伝えるために、見ることができるものや体験できること、食べることができるもの等、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを話そうとしている。</p>

6. 「聞くこと」「話すこと〔発表〕」に焦点をおいた単元の指導と評価の計画（7時間）

時	目標（◆）と主な活動（【 】, ○) 【 】=誌面化されている活動	評価			
		知技	思判表	態度	◎評価の観点（評価規準）〈方法〉
総合	◆外国の方に知ってもらいたい大分の魅力について、考えて調べることができる。 ○外国の方に興味を持ってもらえるような大分の魅力を調べよう。 ① : 外国の方が好きになってくれるような大分の魅力について調べて話し合い、各自の担当を決める。				
1	<p>◆行ってみたい場所の尋ね方を知り、単元の見通しをもつことができる。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○Small Talk : HRT と ALT のやり取りを通して、行ってみたい場所（九州）についての具体的な表現を聞き取る。 （教科書 P.72 マップ）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>HRT : Welcome to Kyusyu! Where do you want to go? ALT : I want to go to Kagoshima. I want to see <i>Sakurajima</i>. HRT : It's nice. You can eat <i>kurobuta</i> pork in Kagoshima. It's very delicious. ALT : That sounds good. I want to eat <i>kurobuta</i> pork in Kagoshima. Thank you.</p> </div> <p>○本時のめあてについて知る。 行ってみたい場所を聞いたり伝えたりしよう。</p> <p>○Let's Listen : HRT と数名の児童とのやり取りを通して、行ってみたい場所の尋ね方を何度も聞いたり話したりする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>T : Where do you want to go? C : I want to go to Saga.</p> </div> <p>○Let's Talk : 友達と行ってみたい場所（九州）について尋ね合う。</p> <p>○単元を通した目標について知る。 : 外国の方に大分の魅力を伝えるために、APU に行く日にちを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>外国の方が大分のことを好きになってくれるように、大分の魅力を伝えよう。</p> </div> <p>○Reflection : 本時の学習をふり返り、ノートに自己評価する。</p>				<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div>

2	<p>◆行ってみたい場所とその理由について、尋ねたり答えたりすることができる。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○Small Talk</p> <p>: HRT と ALT のやり取りを通して、行ってみたい場所についての具体的な表現を聞き取る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>HRT : Welcome to Oita! Where do you want to go? ALT : I want to go to Beppu. HRT : Why? ALT : I want to eat <i>toriten</i>. HRT : It's nice.</p> </div> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>行ってみたい場所を友達と伝え合おう。</p> </div> <p>○Let's Listen</p> <p>: HRT と数名の児童とのやり取りを通して、行ってみたい場所の伝え方を何度も聞いたり話したりする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>T : Where do you want to go? C : I want to go to Usa. T : Why? C : I want to see <i>Usa-jingu</i>. T : It's nice.</p> </div> <p>○Let's Talk</p> <p>: 自分たちが知っている大分の魅力について、ウェビングマップに書き、友達と尋ね合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[想定される児童の姿]</p> <p>C1 : Where do you want to go? C2 : I want to go to Usa. C1 : Why? C2 : I want to see <i>Usa-jingu</i>. C1 : It's nice. Your turn.</p> </div> <p>○Reflection</p> <p>: 本時の学習をふり返り、ノートに自己評価する。</p>			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div>
	3	<p>◆大分のおすすめの場所について、魅力の伝え方を知ることができる。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○Small Talk</p> <p>: HRT の魅力紹介から、おすすめの方法やその魅力を伝えるための具体的な表現を聞き取る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>T : Where do you want to go? C : I want to go to Beppu. T : Oh! Beppu is very nice city. You can see <i>Umi-jigoku</i>. You can eat <i>toriten</i>. You can enjoy <i>ahiru-no-kyousou</i>.</p> </div>		

	<p>○本時のめあてについて知る。</p> <p>おすすめの場所について、聞き取ろう。</p> <p>○Let's Listen1</p> <p>: HRT と数名の児童とのやり取りを通して、おすすめの場所について、魅力の伝え方を何度も聞いたり話したりする。その際、魅力を伝える時に使えそうな動詞についても確認する。(教科書 P.72～75 参照)</p> <p>○Let's Talk</p> <p>: おすすめの場所について、地図に魅力を書き加え、友達と尋ね合う。(児童役・外国の方役に分かれて)</p> <p>[想定される児童の姿]</p> <p>C1 : Where do you want to go? C2 : I want to go to Saiki. C1 : Oh! Saiki is very nice. You can enjoy <i>taisyo-roman</i>. You can eat sushi. You can buy dried fish. (魅力を一つ伝える)</p> <p>○Let's Listen2</p> <p>: ALT のおすすめの場所やその理由を聞き取る(一人一台端末)</p> <p>○Reflection</p> <p>: 本時の学習をふり返り、ノートに自己評価する。</p>	聞			<p>[聞くこと] の記録に残す評価</p> <p>◎ALT の行きたい場所とその理由について、具体的な情報を聞きとっている。(一人一台端末分析)</p>
<p>総合</p> <p>②</p> <p>③</p>	<p>◆大分の魅力について、「eat」「see」「enjoy」「buy」などの視点でまとめることができる。</p> <p>○外国の方に興味を持ってもらえるような大分の魅力をまとめよう。</p> <p>: 外国の方に大分を好きになってもらえるように、「eat」「see」「enjoy」「buy」などの視点で大分の魅力をまとめる。</p>				
<p>4</p>	<p>◆大分のおすすめの場所の魅力について、聞くことができる。</p> <p>○Classroom English practice</p> <p>○Let's Talk 1</p> <p>: 大分のおすすめの場所やその魅力を友達と伝え合う。</p> <p>C1 : Where do you want to go? C2 : I want to go to Saiki City. C1 : Oh! Saiki is very nice city. You can enjoy <i>taisyo-roman</i>. You can eat sushi. You can buy dried fish. Please go to Saiki city. (魅力を 2～3 個に増やす) ※動画撮影</p>	発			

	<p>○Small Talk</p> <p>: HRT の魅力紹介から、魅力紹介をレベルアップさせるために必要なことを考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>T : Welcome to Oita! Where do you want to go? C : I want to go to Beppu. T : Oh! Beppu is very nice city. You can see <i>Umi-jigoku</i>. You can eat <i>toriten</i>. You can enjoy <i>Rakutenchi</i>.</p> <p>[想定される児童の姿] What is '<i>Umi-jigoku</i>'? What <i>toriten</i> shop do you like? How much <i>toriten</i>?</p> </div> <p>○本時のめあてについて知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>おすすめの場所の魅力についてくわしくたずねよう。</p> </div> <p>○Let's Talk 2</p> <p>: 大分のおすすめの場所やその魅力を友達と伝え合う中で、質問をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>C1 : Welcome to Oita! Where do you want to go? C2 : I want to go to Kunisaki City. C1 : Oh! Kunisaki is very nice city. You can see temple. You can eat '<i>Gintachi</i>'. You can enjoy cycling. C2 : How many temples in Kunisaki?</p> </div> <p>○Let's Listen</p> <p>: ALT のおすすめ場所について聞き取り、質問を1人1台端末に吹き込む。</p> <p>: 数名の児童が実際に ALT に質問する。</p> <p>○Reflection</p> <p>: 本時の学習をふり返し、ノートに自己評価する。</p>				<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <p>[聞くこと] の記録に残す評価</p> <p>◎友達や ALT の行きたい場所とその理由について理解するために、見たいものや体験したいこと、食べたいもの等、具体的な表現を聞き取っている。 (録音分析)</p> <p>◎友達や ALT の行きたい場所とその理由について理解するために、見たいものや体験したいこと、食べたいもの等、具体的な表現を聞き取ろうとしている。 (行動観察・振り返り分析・録音分析)</p> </div>
<p>総合</p> <p>④</p>	<p>◆大分の魅力について、外国の方により伝えたい情報を集めることができる。</p> <p>○外国の方に大分の魅力がもっと伝わるように情報を詳しくしよう。</p> <p>: 外国の方がもっと大分を好きになってくれるように、担当する市町村の情報をさらに詳しく調べる。</p>				

◆友達と既習の表現を活用して質問し合い、魅力紹介の内容を詳しくすることができる。

○Waring up

:前時に撮影した動画を使って、これまで作ってきた魅力紹介を振り返る。

○本時のめあてについて知る。

魅力紹介をくわしくしよう。

○Let's Listen

: HRT の紹介を聞いて、どうすれば伝えたいことがもっと伝わるか考える。

A : Where do you want to go?
B : I want to go to Beppu City.
A : Beppu is very nice city.
You can see *Umi-jigoku*.
You can eat *toriten*.
You can enjoy *ahiru-no-kyousou*.
Please go to Beppu city.



A : Where do you want to go?
B : I want to go to Beppu City.
A : Oh, Beppu City! Beppu is very nice city.
You can see *Umi-jigoku*.
Umi-jigoku is blue onsen.
Umi-jigoku is very hot.
You can eat *onsen tamago*.
In Beppu, you can eat *toriten*.
Toriten is very delicious.
My favorite *toriten* shop is *Toyo-ken*.
I sometimes go to *Toyo-ken*.
And in Beppu, you can enjoy *duck race* in *Rakutenchi*.
Do you like duck?
B : Yes, I do.
A : Me too. *Duck* is very cute.
Please go to Beppu city.

○Let's Talk 1

:魅力紹介をレベルアップするために、既習の表現を使って聞きたいことを尋ねる。質問された内容をウェビングマップに書き加える。

○Let's Think

:友達とのやり取りを通して、どんな文を付け加えられるそうか考える。

○Let's Talk 2

:紹介練習をする。(動画撮影)

○Reflection

:本時の学習をふり返り、ノートに自己評価する。

[話すこと(発表)]の記録に残す評価

◎大分の魅力について伝えるために、見ることができるものや体験できるもの、食べることができるもの等、大分を好きになってもらえるような情報を付け加えながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。

(行動観察・誌面、動画分析)

総	◆友だちに質問されたことについて、大分の魅力を詳しくする情報を集めることができる。				
合	○外国の方に大分の魅力がもっと伝わるように情報を詳しくしよう。				
⑤	:外国の方がもっと大分を好きになってくれるように、担当する市町村の情報をさらに詳しく調べる。				
6	<p>◆前時の交流で得た視点をもとに、伝える内容を広げたり質問したりすることができる。</p> <p>○Warming up ○本時のめあてについて知る。 アドバイスし合って、紹介をレベルアップしよう</p> <p>○Let's Talk 1 :グループの中で児童役と外国の方役に分かれ、担当する市町村の紹介をする。よさや課題を出し合い、共有する。</p> <p>○Let's Talk 2 :自分の紹介を見直し、追加した表現を練習したり、紹介のときに使う資料を改善したりする。 :学級の友達と紹介を交流する。</p> <p>○最後にペアで動画を撮影する。</p> <p>○Reflection :本時の学習をふり返り、ノートに自己評価する。</p>			発	<p>[話すこと(発表)]の記録に残す評価 ◎大分の魅力について伝えるために、見ることができるものや体験できるもの等、簡単な語句や基本的な表現を用いて、よりよい表現の工夫を進んで取り入れようとしている。 (誌面・動画分析、行動観察)</p>
7	<p>◆大分のおすすめの場所について、相手に配慮しながら自分の考えを加えて伝えたり、外国の方の気持ちを想像して尋ねたりすることができる。</p> <p>○Warming up ○本時のめあてについて知る。 おすすめを紹介しよう。</p> <p>○Let's Talk :児童役と外国の方役に分かれ、おすすめを紹介し合う。 ※時間内に必ずALTに紹介しに行く(パフォーマンステスト・動画撮影)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[想定される児童の姿]</p> <p>C1: Where do you want to go? C2: I want to go to Saiki. C1: Oh! Saiki is very nice city. You can see <i>Tsurumisaki-Toudai</i>. <u>Do you know <i>Tsurumisaki-Toudai</i>?</u> In <i>Tsurumisaki-Toudai</i>, you can see the sunrise. In Saiki, you can eat sushi. Saiki have many fish. <u><i>Maguro, buri, tai, uni, ikura, ebi</i> and more.</u> (指し示しながら) <u>It's delicious.</u> You can buy dried fish. <i>Chirimen</i> is 980yen. 10 pieces <i>Aji-no-hiraki</i> is 850yen. Do you have question? C2: No, I don't. That sounds good. Thank you.</p> </div> <p>○Reflection :本時の学習をふり返り、ノートに自己評価する。</p>	発	発	発	<p>[話すこと(発表)]の記録に残す評価 ◎大分のおすすめの場所について、見ることができるものや体験できるものなど簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。 (行動観察・誌面、動画分析)</p> <p>[話すこと(発表)]の記録に残す評価 ◎大分のおすすめの場所について伝えるために、見ることができるものや体験できるもの等、相手に伝わっているか表情を確認したり、資料を指し示したりしながら、具体的な表現を用いて、自分の考えや気持ちを含めて話そうとしている。 (誌面・動画分析)</p>

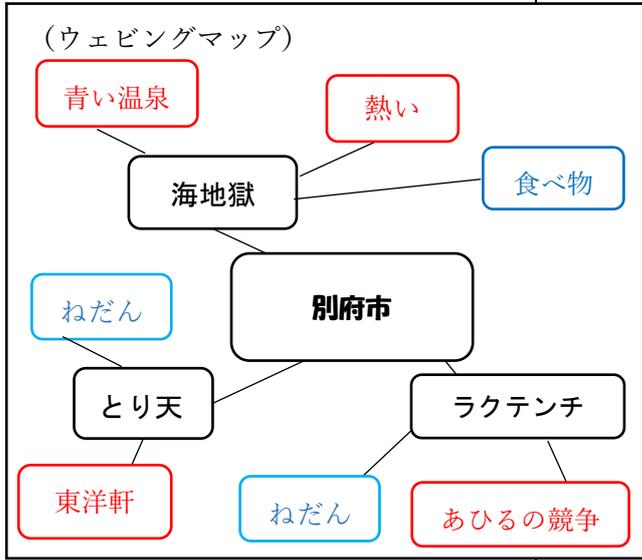
総合 ⑤	◆APUに行き、大分の魅力について、外国の方に紹介することができる。
	○外国の方に興味を持ってもらえるような大分の魅力を伝えよう。 :外国の方が大分を好きになってくれるように、「食べる」「見る」「楽しむ」「買う」などの視点で大分の魅力を伝える。

7. 本時の指導

Lesson6 単元名	外国の方が大分のことを好きになってくれるように、大分の魅力を伝えよう	5 / 7 時間
本時のねらい	大分のおすすめの場所の魅力について、ウェビングマップを活用し、友達の質問をもとに情報を書き加える活動を通して、簡単な語句や基本的な表現を用いて自分の考えや気持ちを含めて話すことができるようにする。	
準備	キーセンテンス 1人1台端末 教師モデル イヤホン	
(評価規準)	※本時案に位置づける	
具体的な児童の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・2文を付け加えて発表することができた。 ・友達から質問されたことを、ウェビングマップに赤や青で付け加えることができた。 	

ALT 不在の場合は、HRT のみで指導を行う。

時間	児童の活動	指導者の活動 ①評価(方法) ※支援を要する児童への手立て	準備物
5	<p>Greetings</p> <p>○はじめのあいさつをする。</p> <p>Warming up</p> <p>○前時の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前時に作成した動画を使って振り返る時間をとる。 	<p>キーセンテンス イヤホン タブレット端末</p>
3	<p>○本時のめあてについて知る。</p> <p>紹介をくわしくしよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・より詳しい紹介へレベルアップしたいという意欲を持たせ、本時のめあてを提示する。 	
7	<p>Activities</p> <p>○Let's Listen</p> <p>：HRT のおすすめ紹介を聞く</p> <p>発表①</p> <p>Beppu is very nice city. You can see <i>Umi-jigoku</i>. You can eat <i>toriten</i>. You can enjoy <i>Rakutenchi</i>. Please go to Beppu city.</p> <p>HRT に質問をする</p> <p>ALT : What's "Umi-jigoku"? HRT : <i>Umi-jigoku</i> is blue onsen. And very very hot onsen. ALT : What food do you like at "Umi-jigoku"? HRT : Sorry. I don't know. ALT : OK. How much is <i>toriten</i>? HRT : Sorry. I don't know. ALT : OK. What <i>toriten</i> shop do you like? HRT : Oh! My favorite <i>toriten</i> shop is <i>Toyoken</i>. Everyone! Any questions?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・HRT のおすすめ紹介に対して、児童やALT から質問を出させ、ウェビングマップに赤字で書き加える。調べなければ分からないことは青字で書き加える。 ・再度 HRT が即興で作成したおすすめ紹介②を聞かせ、書き加えた部分が活用されていることを確認する。 	



	<p>再度、HRT の発表を聞く</p> <p>発表②</p> <p>Beppu is very nice city. You can see <i>Umi-jigoku</i>. <i>Umi-jigoku</i> is blue onsen. <i>Umi-jigoku</i> is very hot. In Beppu, you can eat <i>toriten</i>. <i>Toriten</i> is very delicious. My favorite <i>toriten</i> shop is <i>Toyo-ken</i>. I sometimes go to <i>Toyo-ken</i>. And in Beppu, you can enjoy <i>Rakutenchi</i>. My favorite attraction is duck rase. Do you like duck? Duck is very cute. Please go to Beppu city.</p>		
15	<p>○Let's Talk 1</p> <p>: コミュニケーショングループ (3~4 人組) で集まり、紹介・質問をし合う。(1人2分)</p> <p>[想定される児童の姿]</p> <p>C1 : You can enjoy <i>Tsurumisaki-park</i>. You can eat sushi. You can buy dried fish. Thank you for listening.</p> <p>C2 : What place is <i>Tsurumisaki-park</i>? C1 : <i>Tsurumisaki-park</i> have many flowers and <i>'Todai'</i>.</p> <p>C3 : What sushi can I eat? C1 : You can eat <i>'maguro', 'saba', 'hirame'</i> and <u>many fish</u>. It's delicious.</p> <p>C3 : How much? C1 : I don't know, sorry.</p> <p>C2 : What shop do you like? C1 : My No.1 sushi shop is <i>'Maru'</i>.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の My Goal を設定させる。 ・質問されたり、答えたりしたことをウェビングマップに赤字で書き加えさせる。調べなければ分からないことは青字で書き加えさせる。 ・Half time を設定し、どんな質問をしたか共有させる。また、聞きたいことがあるけれど、何と言えればいいか分からず困っていることはないか確認する。 <p>※質問の仕方や答え方が分からず困っている児童には、掲示物 (既習表現) をヒントにするように声掛けをする。ジェスチャーや単語でも良いことを伝える。</p> <p>※ALT は、赤字で書き加えができていない児童に簡単な質問をしていく。</p>	
5	<p>○Let's Think</p> <p>: ウェビングマップに書き加えた情報から、外国の人におすすめするという視点でどんな文を付け加えたらよいか考え、練習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次時でさらに調べていく内容も整理させる。 ・数名のウェビングマップを映し、レベルアップするところを発表させる。 	タブレット端末
5	<p>○Let's Talk 2</p> <p>: レベルアップした紹介を動画にとる。</p>		タブレット端末

	<p>[想定される児童の姿]</p> <p>Saiki is very nice city. You can enjoy <i>Tsurumisaki-park</i>. In Tsurumisaki-park, you can see many flowers. In Saiki, you can eat sushi. You can eat 'maguro', 'saba', 'hirame' and more. Everything is big and delicious. My favorite sushi shop is 'Maru'. You can buy dried fish, too. Do you like dried fish? I like dried fish. It's delicious. Please go to Saiki city.</p>	<p>◎大分の魅力について伝えるために、見ることができるものや体験できること、食べることができるもの等、大分を好きになってもらえるような情報を付け加えながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを含めて話している。</p> <p>〈行動観察・誌面、動画分析〉</p>	
5	<p>Comments</p> <p>○Reflection</p> <p>: 本時の学習を「外国の人に大分を好きになってもらえるような情報を付け加えられたか」という視点でふり返り、自己評価する。</p> <p>○HRT と ALT のコメントを聞く。</p> <p>Greetings</p> <p>○終わりのあいさつをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の発表よりもっと伝えたいことが伝えられたか尋ね、本時の学びを振り返るようにする。 ・次時はAPUと一緒にいくグループで見直しをすることなど確認し、見直しをもつ。 	イヤホン